

## IV 産業系施設

大滝振興会館	.....	1
ちちぶ銘仙館	.....	3
勤労者福祉センター	.....	5
みどりが丘工業団地地区センター	.....	7
高齢者生産活動センター	.....	9
農林産物処理加工施設	.....	11
秩父ビジネスプラザ	.....	13
秩父市地場産業センター	.....	15

## 注 記

### 施設情報・棟情報

- 令和4年度末（R5/3/31）時点の情報で、基本的な事項を記載しています。
- 棟情報の構造は、以下のとおりです。

SRC造	鉄骨鉄筋コンクリート造
RC造	鉄筋コンクリート造
S造	鉄骨造
CB造	コンクリートブロック造
W造	木造
その他	上記以外の構造

### 利用状況

- 情報は、令和4年度（R4/4/1～R5/3/31）のものであります。
- 利用率や1日当たりの利用者数を算出しています。
- 主に貸出し可能な部屋やスペースなどを対象に調査しましたので、自由に出入りができるフリースペースや常時使用している事務スペースなどは除かれています。よって、記載されない施設もあります。

### 運営・維持にかかる経費

- 情報は、令和4年度（R4/4/1～R5/3/31）のものであります。
- 支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。
- 減価償却費は、「（建築価格－1円）÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。
- 収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。
- A－B（C）又はC＋D（E）が－（マイナス）の場合は、支出などと比べ収入の方が大きいことを表します。

### コスト計算

- 運営・維持にかかる経費の支出などから、1人当たりや1㎡当たりの単価を算出しています。

### 劣化度調査

- 本調査及び評価については独自の基準で調査しています。

# 施設カルテ

大滝振興会館

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	大滝総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	大滝地域振興課 0494-55-0861	
施設名	大滝振興会館		所在地	大滝字岡本4277	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	800.96㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
総合センター	800.96㎡	RC造	2	0	1992/3/31
その他					

施設外観	周辺地図
	 <p>出典：国土地理院ウェブサイト</p>

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	4,308 回	利用者数	355 人		
利用コマ数	23 回	開館日数	359 日		
利用率	0.5 %	1日当たりの利用者数	1.0 人		
<p>※利用可能コマ数は、1日を「午前」「午後」「夜間」の3つに区分したもので、開館時間によって、1日に1コマから3コマとなります。</p>					

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	10,699,091 円		9,128,072 円
事業に係る経費	0 円	C+D (E)	14,132,848 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	776,644 円	Aに対するBの割合	53.22 %
その他収入	4,917,671 円	A+Dに対するBの割合	28.72 %
A-B (C)	5,004,776 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p> <p>※道の駅大滝温泉エリアの光熱水費を一括して計上しています。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	30,138 円	55,851 円	利用者数
1㎡当たり	13,358 円	24,754 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
大滝振興会館	B	B	B	B	B	75 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

施設カルテ

ちちぶ銘仙館

施設情報				基準日	R5/3/31
整理番号			資産管理番号		
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	産業観光部	
	その他		所管課名 (電話番号)	産業支援課 0494-25-5208	
施設名	ちちぶ銘仙館		所在地	熊本町500-1	
施設概要					
棟数	7	延べ床面積(合計)	1,109.62㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
事務所	316.00㎡	W造	1	0	1930/11/8
工場及び展示場A棟	515.07㎡	W造	1	0	1934/6/
展示場B棟	89.43㎡	W造	1	0	1934/6/
渡り廊下	114.46㎡	W造	1	0	1930/11/8
便所	22.35㎡	W造	1	0	2002/1/29
ボイラー室	5.72㎡	S造	1	0	2002/1/29
工場・展示室	46.59㎡	W造	1	0	2006/3/24
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度	令和4年度
利用可能コマ数	回	利用者数	10,360人
利用コマ数	回	開館日数	359日
利用率	%	1日当たりの利用者数	28.9人

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	4,267,881 円		644,577 円
事業に係る経費	13,907,913 円	C+D (E)	18,795,860 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	24,511 円	Aに対するBの割合	0.13 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	0.13 %
A-B (C)	18,151,283 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	1,754 円	1,817 円	利用者数
1㎡当たり	16,380 円	16,961 円	施設延べ床面積 (合計)


劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
工場及び展示場A棟	B	C	C	B	B	52 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

# 施設カルテ

## 勤労者福祉センター

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	産業観光部	
	その他		所管課名 (電話番号)	産業支援課 0494-25-5208	
施設名	勤労者福祉センター		所在地	上宮地町4572-8	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	533.36㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
勤労者福祉センター	533.36㎡	RC造	2	0	1978/7/16
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	5,385 回	利用者数	5,612 人		
利用コマ数	823 回	開館日数	359 日		
利用率	15.3 %	1日当たりの利用者数	15.6 人		
※利用可能コマ数は、1日を「午前」「午後」「夜間」の3つに区分したもので、開館時間によって、1日に1コマから3コマとなります。					

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	9,232,000 円		1,508,723 円
事業に係る経費	0 円		
収入 (B)		C+D (E)	10,727,994 円
使用料、利用料	12,729 円	収入割合	
その他収入	0 円	Aに対するBの割合	0.14 %
A-B (C)	9,219,271 円	A+Dに対するBの割合	0.12 %
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	1,645 円	1,914 円	利用者数
1㎡当たり	17,309 円	20,138 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
勤労者福祉センター	B	B	C	C	C	53 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						




# 施設カルテ

## みどりが丘工業団地地区センター

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	産業観光部	
	その他		所管課名 (電話番号)	産業支援課 0494-25-5208	
施設名	みどりが丘工業団地地区センター		所在地	みどりが丘54	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	631.83m <sup>2</sup>		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
秩父みどりが丘工場団地地区センター	631.83m <sup>2</sup>	S造	2	0	1998/3/25
その他					

施設外観	周辺地図
	
	出典：国土地理院ウェブサイト

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	6,408 回	利用者数	15,264 人		
利用コマ数	159 回	開館日数	356 日		
利用率	2.5 %	1日当たりの利用者数	42.9 人		
※利用可能コマ数は、1日を「午前」「午後」「夜間」の3つに区分したもので、開館時間によって、1日に1コマから3コマとなります。					

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	10,350,574 円		5,445,882 円
事業に係る経費	31,428 円	C+D (E)	15,810,974 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	16,910 円	Aに対するBの割合	0.16 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	0.11 %
A-B (C)	10,365,092 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	680 円	1,037 円	利用者数
1㎡当たり	16,432 円	25,051 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
秩父みどりが丘工業団地地区セン	B	B	B	B	B	75 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						

# 施設カルテ

## 高齢者生産活動センター

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	吉田総合支所	
	その他		所管課名 (電話番号)	吉田地域振興課 0494-72-6083	
施設名	貸付（高齢者生産活動センター）	所在地	上吉田字中島1763		
施設概要					
棟数	9	延べ床面積（合計）	1,850.27㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
作業場	996.00㎡	RC造	1	0	1978/7/31
物産販売・休憩所	132.49㎡	W造	2	0	1990/3/31
倉庫	231.00㎡	S造	1	0	1985/4/
倉庫	165.00㎡	S造	1	0	1985/4/
倉庫	33.00㎡	CB造	1	0	1985/4/
作業場	58.14㎡	その他	2	0	1985/4/
作業場	51.48㎡	その他	2	0	1985/4/
倉庫	30.16㎡	その他	1	0	1985/4/
作業場	153.00㎡	W造	1	0	1978/7/31
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度	令和4年度
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	4,132,339 円		0 円
事業に係る経費	0 円	C+D (E)	3,500,239 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	632,100 円	Aに対するBの割合	15.30 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	15.30 %
A-B (C)	3,500,239 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。  
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。  
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度	令和4年度
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	2,233 円	2,233 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度	平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	
作業場	B	B	C	C	C	53	点

※判定の基準  
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある  
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。



運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	292,400 円		2,163,000 円
事業に係る経費	0 円	C+D (E)	1,966,182 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	489,218 円	Aに対するBの割合	167.31 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	19.92 %
A-B (C)	-196,818 円		

※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。  
 ※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。  
 ※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	298 円	2,503 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
作業場	未	B	B	A	A	82 点

※判定の基準  
 屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある  
 内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年末満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある

※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。

施設カルテ

秩父ビジネスプラザ

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設		会計区分	一般会計
	中分類	産業系施設		所管部局名	産業観光部
	その他			所管課名 (電話番号)	産業支援課 0494-25-5208
施設名	秩父ビジネスプラザ		所在地	熊木町534-2	
施設概要					
棟数	1	延べ床面積(合計)	604.33㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
秩父ビジネスプラザ	604.33㎡	S造	5	0	1985/8/13
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	回	利用者数	人		
利用コマ数	回	開館日数	日		
利用率	%	1日当たりの利用者数	人		

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	0 円
施設に係る経費	3,637,508 円	C+D (E)	1,422,206 円
事業に係る経費	3,214,350 円		
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	5,429,652 円	Aに対するBの割合	79.24 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	79.24 %
A-B (C)	1,422,206 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	円	円	
1㎡当たり	11,338 円	11,338 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 平成30年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
秩父ビジネスプラザ	D	D	B	B	B	51 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						



# 施設カルテ

## 秩父市地場産業センター

施設情報		基準日		R5/3/31	
整理番号		資産管理番号			
施設分類	大分類	産業系施設	会計区分	一般会計	
	中分類	産業系施設	所管部局名	産業観光部	
	その他		所管課名 (電話番号)	産業支援課 0494-25-5208	
施設名	秩父市地場産業センター		所在地	宮側町4352-2	
施設概要	秩父市地場産センターは秩父鉄道、秩父商工会議所との区分所有の施設です。				
棟数	3	延べ床面積(合計)	3,881.48㎡		
避難所等					

棟情報					
棟名称	延床面積	構造	階数		建築年月日
			地上	地下	
秩父市地場産業センター	3,719.00㎡	SRC造	5	0	1985/3/29
倉庫	142.68㎡	W造	2	0	1986/11/26
自転車置場上屋	19.80㎡	W造	1	0	1987/3/
その他					

施設外観	周辺地図
	
出典：国土地理院ウェブサイト	

利用状況		調査対象年度		令和4年度	
利用可能コマ数	1,218 回	利用者数	6,748 人		
利用コマ数	404 回	開館日数	87 日		
利用率	33.2 %	1日当たりの利用者数	77.6 人		
<p>※利用可能コマ数は、1日を「午前」「午後」「夜間」の3つに区分したもので、開館時間によって、1日に1コマから3コマとなります。</p> <p>※調査対象期間は市の施設となった令和5年1月1日から令和5年3月31日の3か月間です。</p> <p>※利用状況は貸会議室等の貸出可能な部屋やスペースの利用実績です。</p>					

運営・維持にかかる経費		調査対象年度 令和4年度	
支出 (A)		減価償却費 (D)	
施設に係る経費	15,478,542 円		19,955,098 円
事業に係る経費	0 円	C+D (E)	28,170,764 円
収入 (B)		収入割合	
使用料、利用料	7,262,876 円	Aに対するBの割合	46.92 %
その他収入	0 円	A+Dに対するBの割合	20.50 %
A-B (C)	8,215,666 円		
<p>※支出には、平均値や単価からの試算や按分などの推計値も一部含まれます。</p> <p>※減価償却費は、「(建築価格-1円)÷法定耐用年数」で算出しました。その後の改修や設備の更新などは含まれていません。法定耐用年数を経過した建物は0円としています。</p> <p>※収入には、国・県からの補助金・負担金などは含まれていません。</p> <p>※調査対象期間は市の施設となった令和5年1月1日から令和5年3月31日の3か月間です。</p>			

コスト計算		調査対象年度 令和4年度	
	支出 (A)	支出 (A) + 減価償却費 (D)	備考
1人当たり	2,294 円	5,251 円	利用者数
1㎡当たり	3,988 円	9,129 円	施設延べ床面積 (合計)

劣化度調査結果		調査対象年度 令和5年度				
	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度
秩父市地場産業センター	C	C	B	B	B	62 点
<p>※判定の基準</p> <p>屋根・屋上、外壁について A：概ね良好 B：部分的に劣化 C：広範囲に劣化 D：早急に対応する必要がある</p> <p>内部仕上げ、電気設備、機械設備について A：20年未満 B：20～40年 C：40年以上 D：経過年数に関わらず著しい劣化事象がある</p> <p>※健全度は数値が低いほど、劣化が進んでいることを示しています。</p>						